



はじめまして、  
北海道ハピニス  
マスコットキャラ  
クターの  
「ハピりす」です！  
3ページに「ハピ  
りす」特集を掲  
載してます！

# か け は し



## 法人キャッチ フレーズ

立ち止まり  
目くばり  
気くばり  
思いやり

No. 37

発行/社会福祉法人  
北海道ハピニス  
〒005-0849  
札幌市南区石山933番地3  
☎(011)591-5211  
☎(011)592-5063  
ホームページアドレス/  
<http://hapinisu.com>  
発行日/2016. 1. 31  
発行人/理事長 太田三夫  
編集/広報委員会



新春

## 新年のご挨拶

理事長 太田 三夫



皆様、新年おけましておめでとうございます。

昨年は、当法人の事業運営に格別のご支援、ご配慮を賜りましたことを厚く御礼申し上げます。

さて、私が平成20年10月1日より社会福祉法人北海道ハピニスの理事長に就任させていただき、8度目の新春を迎えることとなりました。前理事長春野様をはじめ、先人達が築き上げてきた法人をさらに地域の皆様に愛され、必要とされる法人となることを目標に、職員達と共に駆け抜けてきた7年であったと振り返っております。

この7年の間に、障がい者支援施設グリーンハイム改築事業、特別養護老人ホーム和幸園改築事業と大規模な施設整備に着手し、ご利用者の皆様に対し、いわゆるハード面でのサービスの質の向上に取り組み、無事に両施設ともに竣工を迎えることができました。

また、当法人の運営する福祉事業において最も大切なソフト面でのサービスの質の向上への取り組みにつきましては、特別養護老人ホーム和幸園におけるご利用者の自立、自尊心を守る個別ケアの充実による「日中おむつゼロの達成」、障がい者支援施設グリーンハイムでの「グループケアの導入」、その他法人内各事業所においても、職員の日々の努力と地域の皆様のご理解とご協力により、多くの方々にご利用いただける事業所へと発展することができました。

さらに、これまで地域貢献事業として継続しておりました「介護何でも相談会」や昨年より新たに開始致しました特別養護老人ホーム和幸園でのケア実践を地域に還元する「認知症状改善塾」の開講、地域の高齢者や障がいをお持ちの方への支援や地域住民の皆様の利便性を高めることを目標とした「石山朝市送迎バス」の運行等、社会福祉法人として地域への貢献を意識した取り組みを強化して参りました。

この7年の間にも、国の方針や介護保険制度、障害者総合支援法等の関係法令の度重なる改正が行われておりますが、私が理事長に就任する前から変わらないものがあります。それは、社会福祉法人北海道ハピニスという職場を同じくした者同士が心をひとつに互いに「思いやり」を持つこと、そして法人職員としてご利用者、ご家族、地域の皆様、そして関わりあう全ての人々に対する「思いやり」を常に持ち続け支援を全うすることです。

法人キャッチフレーズである「立ち止まり、目配り、気配り、思いやり」を胸に、職員と協力し、共に進んで参りたいと思っておりますので、今後ともご協力ご指導を賜りたくお願い申し上げます、新年のご挨拶と致します。



## 北海道ハピニスマスコットキャラクター「ハピりす」です!!

職員全体に法人マスコットキャラクター「ハピりす」の募集を行い、北海道ハピニスマスコットキャラクターが決定いたしました。

今回は、「ハピりす」の産みの親である和幸園デイサービスセンター介護職員「阿部里絵さん」をご紹介します。



和幸園デイサービスセンター  
介護職員  
阿部 里絵 さん



平成27年12月18日 商標登録 第5813969号

**Q.** どのようなイメージで「ハピりす」を描いたのですか？

**A.** 北海道ハピニスのマスコットキャラクターテーマの「りす」と、法人の長い歴史も大切にすることを意識し、法人のイメージマークと融合させた「りす」にしようと思いました。法人イメージマークである「木」「鳥」のイラストを思い切って「りす」の頭に被せてみました。他にはないハピニスだけの「ハピりす」が出来上がりました。

**Q.** 「ハピりす」が持っているどんぐりにはどのような思いが込められていますか？

**A.** 法人の思い、職員の思い、ご利用者の思い、りすの思いを形にしてみました（笑）。当初、法人理念である「心を含めた福祉サービスの提供」と合わせて、ハートを持たせていたのですが、りすの好きなどんぐりをハート型にしてみると、とてもかわいかったのでハート型のどんぐりにしました。

**Q.** 「ハピりす」が法人マスコットキャラクターとして色々な場所で活躍することになりますが、どのような気持ちですか。

**A.** まだ、実感はありませんが、とても嬉しいです。これから、法人のキャラクターとして活躍してくれると嬉しいと思っています。友人にも自慢しちゃいます（笑）。

**Q.** プロ顔負けのイラストですが、阿部さんが絵を描くようになったのはどのようなきっかけですか？

**A.** 物心つく前から絵を描くことが好きだったようで、いつも絵を描いていたと家族に言われます。学生時代にも周りの友人から頼まれて絵を描いていました。一時は、イラストレーターになりたいと思ったこともありますが、厳しい世界なので趣味として絵を描くことにしました。今でも、趣味で似顔絵を書いています。

**Q.** 現在、デイサービス介護職員として仕事をしていますが、どのようなところに「やりがい」を感じていますか？

**A.** 平成23年12月から和幸園デイサービスセンターの介護職員として働いて、もう4年になります。障がいを持っている家族がいたこともあり、就職前から福祉に興味がありました。実際に働いてみると、とにかく学ぶことが多くあり、自分を成長させることができる、やりがいのある仕事だと感じる反面、難しい仕事だなど思うこともあります。お一人おひとり個性があって、同じではないので、どれだけ一人の人を大切にできるかが大事な仕事だと思っています。自分も仕事を通じて、相手の思いを相手の立場に立って、しっかりと受け止めて、接することができるようになってきたように思います。まだまだ、色々学びたいと思っており、介護福祉士資格の取得にも挑戦したいと思っています。



「ハピりす」産みの親、阿部さんへのインタビューでした。阿部さんありがとうございました。インタビューの最後に教えてくれたのですが、見た目やインタビューでの印象と違い、大きな車が好きで「愛車のエルグランド」で良くドライブに出かけているようです。タイヤホイールやエアロ等を取り替えたりと、かなりこだわっているようです。

## 特別養護老人ホーム和幸園

クリスマス会

12月19日クリスマス会を開催しました。ご利用者と共に楽しいひとときを過ごしたいという職員の熱い気持ちが、当日の爆笑と感動を与えたのではないのでしょうか。(感動はご家族様のピアノ演奏と歌唱でした)。

ご利用者からは「皆いつ練習するのやら上手だったし、顔真っ白のマツケンサンバも、黄門様のチャンバラも上手だったよ。かつらが似合ってた、もう笑った 笑った!」「家族の息子さん来てピアノ弾いて歌ってくれた。ドレスを着た歌手も来てたよ(ご家族様の事です)。とっても良かったよ!」「料理はちらし寿司が美味しかったね。そうそうグラタンもあった!ここは毎月なんかこんな楽しいことがあって嬉しいことだね(ハ・ハ)」とありがたいお言葉をいただきました。ご利用者の喜びの表情や声を聞かせていただくことが、私達のやりがいです。ありがとうございます。



黄門様だ!!控えおろう!



イケメンの歌にうっとり



豪華な料理



演技派職員です



マツケンサンバだ〜

## 和幸園デイサービスセンター

クリスマス会

12月、和幸園デイサービスセンターではクリスマス会を開催しました。ビンゴ大会では「惜しいー!」「あとひとつ!」と大盛り上がりで皆さん景品を当てていました!たこ焼きは職員が愛情をこめて作りました☆「美味しい」と声があり、とっても嬉しかったです!利用者様と職員のカラオケ大会では、カツラ等の仮装や踊りで笑い溢れる時間でした♪



たこ焼き美味しいよ!



当た〜り〜!



一緒におどりましょー!



職員とデュエットしてくれました!

## 障がい者支援施設グリーンハイム



平成27年12月24日、クリスマス会が行われました。

お食事を堪能したあとは、西館利用者様や職員によるハンドベル演奏とビンゴゲームを楽しまれました。クリスマス会の最後にはサンタさんが現れ、利用者の皆様へプレゼント♪  
素敵な笑顔でとても喜ばれていらっしゃいました。

ハンドベル演奏を始めます。  
聴いてくださいね♪



プレゼント  
大きすぎるっしょ (笑)



サンタさんからのプレゼント♪



ビンゴが当たるよう  
おまじない。や〜っ!!

## 生活介護事業所グリーンハイム



12月24日(木)クリスマスイブに生活介護事業所では、昨年に続きスタッフの横山さんの娘さんによるフルート演奏会を行いました。今回の曲は①I Saw Mammy Kissing Santa Claus、②上を向いて歩こう、③You Raise Me Up、④「カルメン」より間奏曲の4曲でした。どれも素敵な音色でうっとりしてしまいましたね♪「すごい楽しかったよ」「また来年も楽しみだね」と大好評でした。

真剣に吹かれている姿に  
惚れ惚れしますね



演奏後、利用者様からの  
プレゼントもあったようです



職員のちょっとした出し物も  
ありましたね



利用者様も楽しそうな雰囲気  
で聞かれていました



# 芸術の森デイサービスセンター「のえるの森」



## 外出会



おいしいドーナツを頂きました



ウインドショッピングも楽しめました。



こっちの方が新鮮かな？

11月11日は外出会でイオン藻岩店へ行き、お買い物のお手伝いをして頂きました。その後は皆さんでおいしいドーナツをいただきました。

12月23日 のえるの森クリスマス会では沢山の方に来て頂き、歌、南京玉すだれ、大正琴、歌謡ショー等クリスマスの一ときを楽しめました。

南京玉すだれは見事でした



## クリスマス会



クリスマス会では昭和スターが勢ぞろい



サンタさんからのプレゼント

# 和幸園・グリーンハイムホームヘルプサービス事業所

## ホームヘルプ パンクラブ同好会

パン作りの得意なヘルパーが講師となりパン教室を開きました。



アンパン・ハムロール  
ベーグル等



焼き立てパンを試食しながら話も弾みます！

## 認知症状改善塾

## 北海道ハピニス 地域貢献事業

北海道ハピニスとして、地域の方々に何か還元したいとの思いから、大沼常務の発案で、認知症状改善塾を開催しました。地域で認知症のご家族を介護している方を対象に、チラシなどで公募し、石山・真駒内・澄川などの地区の、8家族10名の方々に参加頂きました。27年7月から、毎月1回開催し、6回シリーズで12月の最終回を終えました。

和幸園では、平成21年6月 当時の、大沼施設長・川畑課長を中心に、これまでの和幸園を変えたいとの強い思いから、東京で開催されていた介護力向上講習会に参加し、国際医療福祉大学大学院の竹内孝仁教授から、基本ケアについて学びました。そして和幸園での実践の結果平成23年11月に、日中おむつ0を達成することができました。その過程の中で、多くの入居者の方々の認知症状の改善を目の当たりにしてきました。その経験を地域の方々にお伝えしたいとの思いで認知症状改善塾を開催致しました。

認知症状改善塾では、第4回目くらいからでしょうか、近況を話される中、「以前は、無表情で言葉もなく、食事摂れなかったが、食事量も増え、今は声を出して笑うようになりました」や「前は、度々便秘、便秘と訴えていたけれど、そういえば、最近言わなくなった」「夏にも寒い寒いと、セーターをいつも着ていたのに、今年は言わなかったな」「むせがなくなった」「最近、動悸がすると言わなくなった」というような、気がついたらそうだったという、多くの変化もありました。ある塾生は、「チラシのとおり、目からうろこです」とも言って下さいました。

12月13日には、閉じこもりがちな認知症のご本人と、塾生と一緒にクリスマス会を開きました。ご家族とともに、職員の歌に感動し、そして、ご家族対抗ゲームには、堂々としている姿や、普段見せない満面の笑みに驚き感動し、涙ぐまれている塾生の方々も。最終回には、修了証書をお渡ししましたが、「皆さんの話を聞いてよかった、また状況をお聞きしたいから、同窓会ができればいいね…」のご要望も頂くことができました。本当にやってよかったと思えました。

4月17日より第2回認知症状改善塾の開催を予定しています。竹内孝仁教授より、是非様子を見せて欲しいとのうれしい要望もあり来札が決定しました。当日は教授より「基本ケアのおはなし」もして頂く予定です。今後も、認知症であっても穏やかに、ご自宅でより長く暮らせるよう、何かお手伝いができればと考えています。

和幸園 星野



## 職員紹介



特別養護老人ホーム  
和幸園  
生活相談員  
谷崎 拓真さん

今回は、平成26年4月に生活相談員として、特別養護老人ホームに和幸園に入職した谷崎拓真さんにインタビューしました。

## Q1. 生活相談員の仕事を一言でいうと？

A. 生活相談員の仕事を一言で言うと、「<sup>かけはし</sup>架け橋」です。オールマイティーに事業所の業務に携わり、事業所やそのスタッフとご利用者を繋ぐ「架け橋」であると考えております。私は、業務が幅広いことで、多くの経験を培うことができ、相談員業務以外に対しても処理・順応できる力が身に着くと考えています。どんなことに対しても「架け橋」として様々な場面で活躍していけるのが、生活相談員という業務の良さと実感しております。

## Q2. この仕事のやりがいを教えてください

A. ご利用者お一人おひとりの思いに寄り添い、専門職の一員としてチームでの支援を実践していくことです。その中で生活相談員は、ご利用者やご家族の思いを汲み取り、各専門職への代弁をすることで、ご本人やご家族が望む生活へと導くことができる大きな役割を持っていると思っています。

## Q3. 和幸園相談員のチームワークはどうですか？

A. 上司の吉田係長は、生活相談課の要として、知識・経験を活かして私達を導いてくれています。時々（かなり多い?）、おもしろい話をして、スベっていることもあります（笑）、たぶん、チームの和を意識し、わざとスベっているのだと思います（笑）。先輩の山本さんは、年齢が近いこともあり、話しやすい良い先輩です。側にいてくれると安心できる存在です。一言で言うと「ゆるキャラ」のような先輩です（笑）。

インタビューを通じて、和幸園生活相談課のチームワークの良さを強く感じました。谷崎さんにとって、とても居心地の良い、成長させてくれるチームのようですね。インタビューによく出てきていた和幸園生活介護課の「ゆるキャラ」こと山本さんにも興味が出てきました。次回は…。

ご寄付  
お礼

株式会社見方 様

株式会社見方様より「おせち」をご寄贈いただき、和幸園、グリーンハイム利用者様約250名が豪華な正月を味わいました。おかげさまで利用者様、職員ともにたくさんの笑顔でお正月を迎えることができました。

株式会社見方様からは毎年お正月におせち料理をご寄贈頂いている他にも、昨年は5月にケーキのご寄贈も頂いております。株式会社見方様に対し、心よりお礼申し上げます。



北海道ハピニスホームページアドレス <http://hapinisu.com> 北海道ハピニス

編集後記

新年あけましておめでとうございます。本年も宜しくお願い致します。

新年を迎え、法人マスコットキャラクター「ハピリス」を皆様にお披露目できるようになりました。「ハピリス」が、法人に関わる皆様に「癒し」と「笑顔」を与える存在になってもらえると嬉しいと思っています。

本年も、法人キャッチフレーズ「立ち止まり、目配り、気配り、思いやり」を胸に、進んで参りたいと思っておりますので、宜しくお願い致します。

(広報委員会 平松、佐藤(史)、徳、内山、阿部、磯貝、山本)



社会福祉法人 北海道ハピニス SINCE 1972

やさしさと  
思いやり

特別養護老人ホーム 和幸園

〒005-0849 札幌市南区石山932番地3  
TEL.011-591-5210 FAX.011-591-5231  
和幸園短期入所生活介護事業

和幸園デイサービスセンター  
〒005-0849 札幌市南区石山932番地3  
TEL.011-592-7710 FAX.011-591-5231

障がい者支援施設 グリーンハイム

〒005-0849 札幌市南区石山933番地3  
TEL.011-591-5211 FAX.011-592-5063  
グリーンハイム短期入所事業

生活介護事業所グリーンハイム  
〒005-0849 札幌市南区石山933番地3  
TEL.011-591-5211 FAX.011-592-5063  
相談支援事業所グリーンハイム  
〒005-0849 札幌市南区石山933番地3  
TEL.011-591-5211 FAX.011-592-5063

地域事業部

〒005-0842 札幌市南区石山2条3丁目14-31  
札幌市南区介護予防センター石山・芸術の森  
TEL.011-592-7622 FAX.011-592-7775

和幸園指定居宅介護支援事業所  
TEL.011-592-7727 FAX.011-592-7775

和幸園ホームヘルプサービス事業所(高齢者)  
グリーンハイムホームヘルプサービス事業所(障がい者)  
TEL.011-592-7827 FAX.011-592-7775

和幸園芸術の森デイサービスセンター「のえるの森」  
〒005-0850 札幌市南区石山東7丁目1-55  
TEL.011-594-2077 FAX.011-594-2088

お知らせ：個人情報保護法について

機関誌に利用者の写真を掲載する場合、本人の同意が必要となりますが、当施設においても本人及び家族の同意を得てから掲載させていただいております。

※本キャラクターの無断転載を固くお断りいたします。